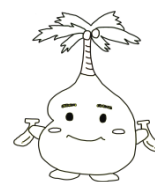


大

王

や

し



発行所 台中日本人学校(台中市日僑学校)

ホームページ <http://tjs.ehosting.com.tw/>e-mail [tjs97@ms18.hinet.net](mailto:tjs97@ms18.hinet.net)

## 校長室より

37日間の振り返り 2学期 スタート

校長 松尾 功子

日本では、気温の大変高い状態が続いた夏だったようです。台中校の子どもたち・保護者の皆様は、どんな夏休みだったでしょうか? 日本に帰ったり台中で計画を実行したりと、有意義な時間を過ごしたことと思います。

7月13日の1学期の終業式で辻本先生が掲示された「夏休みにする37のこと」を紹介しましたが、子どもたちは37日間の休みの中で「これをやった!」と思えることがいくつあったのでしょうか? 多くは無理でも、いくつかの心に残る思い出ができていれば、良い夏休みであったと思います。先生方や友達とたくさん、夏の思い出話をしてほしいと思います。

学校にも、卒業生がたくさん遊びに来てくれました。ずいぶん前に卒業した子どもたちも、母校に対する熱い思いをもって来ています。教室に入って、「懐かしい!」という言葉が繰り返しばやいていました。

また、3月に卒業した子どもたちも、来てくれました。

こちらで進学した子どもたちは、進路が決定し、報告してくれました。3月に卒業してから、入学が決まるまで不安な日々だったと思いますが、来校時にはすっきりとした笑顔で高校の様子を語ってくれました。すでに日本で高校生活をおくっている子どもたちは、高校生活の大変さや楽しさをたくさん話してくれました。子どもたちのにぎやかな声を聞きながら、どの子も、忙しくはあっても充実した毎日をおくっていることを感じ、うれしく思いました。

卒業生から、暑中見舞いも届きました。その中には、「台中校での生活は、僕にとって一生の宝物です。これからも良い学校を作っていくてください。」と、書かれてありました。

これも、卒業生のうれしいプレゼントでした。遠くに離れても台中校で過ごした時間を忘れず、大事に思ってくれることがとてもありがたく、子どもた



ちの素直な気持ちに心が温かくなります。ありがとう、卒業生の皆さん。

この卒業生の訪問をもって、3月に台中校を卒業した中3生18名の進路が決定しました。日本の高校への進学11名、台中市の高校への進学7名となりました。そして、いよいよ現中3生の受験対応が本格化します。

#### □ 2学期の児童生徒数

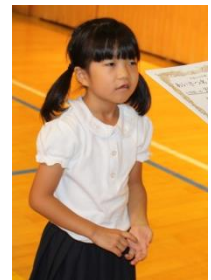
1学期末に7名の子どもたちとさよならをしましたが、本日6名の子どもたちが編入しました。全校生114名でスタートします。

在籍数（H30.8.20 現在）

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
16	21	16	14	12	10	10	5	10	114

#### □ 2学期は、例年通り大きな行事が続きます

行事を通して子どもたちが、自分の目標を設定し、それに向けて努力し、達成感を感じるという経験を多くさせたいと考えます。下記の3つの行事は、どれもコツコツとした練習の積み重ねの結果であり、友だちと一緒に考え・話し合い・協力して創り上げる過程が子どもたちを成長させるものです。良い結果を出すことは大事ですが、そこに至る過程に子どもたちの成長があります。目標に向かって、意欲盛んな時もあれば、意気消沈している時も、やりたくない諦めている時もあると思います。保護者の皆様の励ましや子どもたちの話に耳を傾ける時間によって、子どもたちはくじけずに立ち向かう力を得、自らを奮い立たせることができます。



2学期も、本校教育活動へのご協力をお願いします。

9月14日（金）水泳記録会 （10月20日（土）日本人会秋祭り）

10月27日（土）学習発表会

11月30日（金）マラソン記録会



#### □ 1学期終業式のこと

終業式のあいさつは、小学部3年黄重明さん、中学部2年平瀬勝大さんが行いました。2人とも落ち着いていて、上手に1学期の振り返りを話してくれました。黄さんは、この日で台中校とお別れとなり、台中校での思い出も語ってくれました。

この日で台中校を去る7名の子どもたちのあいさつもありました。今頃は、元気でそれぞれの新しい学校に通っていることと思います。台中校の思い出を胸にがんばってほしいです。



あいさつ名人60名の表彰も行いました。あいさつ名人がどんどん増えています。中学部3年生は、全員があいさつ名人でした。さすがです。2学期も、目指せ、あいさつ世界一の学校。





# 保健だより

8月

9月

台中日本人学校  
保健室

こんげつ ほけんもくひょう  
今月の保健日極

ぼうし  
けがの防止につとめよう。



## 簡単なけがの手当て



### ★すりきず・きりきず

きず口を、水道の水できれいに洗っておきましょう。そのままにしておくと、ばい菌が中に入ってしまう。



### ★鼻血

少し下を向いて、親指と人差し指で鼻を強くつまんでおさえます。



### ★つきゆび・ねんざ・だぼく

ひっぱったり、無理に動かしたりしないようにして、氷で冷やしましょう。



### ★目にごみが入った

- ① 流水でまばたきをしながら洗い流します。(目をこすらないこと)
- ② 異物がとれても痛みが残っていたら、氷などでまぶたの上から冷やします。

### ★やけど

- ① すぐに流水などで十分に冷やします。
- ② 水ぶくれをつぶしてはいけません。つぶすとばい菌が入って悪化してしまいます。

